

2019年12月吉日

国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館特別展のご案内

このたび当館では、下記の通り特別展「ICUに眠るコレクション探訪」および公開講座を開催いたします。化学工学における世界的権威であり、数多の特許を持つ発明家であったドナルド・オスマー博士（1904-1995）は、日本国際基督教大学財団（JICUF）の理事を務め、ミルドレッド夫人（1907-1998）とともに本学の発展に寄与しました。夫妻の遺贈により大学は基金を設立、科学分野での教授職の任用、図書館新館（メディア・ライブラリー）と国際学生寮（グローバル・ハウス）の建設が実現しています。夫妻が愛好した日本の美術工芸コレクション約350点は、湯浅八郎記念館に収められ、その一部を1999年開催の特別展「オスマー氏寄贈コレクションによる日本の美術工芸」にて展示しました。本展では、浮世絵、鏡や罨などの金工品、日本旅行の際に購入した漆器、毎年友人知人に贈った特注の有田焼クリスマス・プレートなど約140点を紹介いたします。自身の眼で蒐集したコレクションからはオスマー夫妻の日本文化への深い傾倒を垣間見ることができます。つきましては、展示の案内を掲載していただきたく、宜しく願い申し上げます。

展覧会名：「ICUに眠るコレクション探訪」

Exploring Hidden ICU Collections

会期： 2020年1月7日（火）～3月13日（金）

会場： 湯浅八郎記念館2階特別展示室

開館時間：火曜～金曜10：00～17：00／土曜10：00～16：30

休館日：日曜・月曜・祝日・1月31日～2月3日・3月中の土曜日

入館料： 無料

交通： JR中央線三鷹駅および武蔵境駅南口より小田急バス「ICU行」にて終点下車または武蔵境駅南口よりタクシーで10分

関連公開講座： 講師 白原 由起子氏（根津美術館特別学芸員）

タイトル 「20世紀アメリカにおける日本美術収集活動の展開」

Collecting Japanese Art in the US — Its Development in the 20th Century

日時 2020年2月22日（土）14：00～15：30

会場 湯浅八郎記念館エントランスホール 聴講無料・予約制

展示資料：オスマー夫妻寄贈コレクションより約140点

- I. 紙工品：浮世絵34点
- II. 漆工品：手箱、重箱など4点
- III. 金工品：罨40点・柄鏡・円鏡22点・灯籠1点
- IV. 陶磁器：クリスマス・プレート32点
- V. 関連資料：写真、オスマー図書館の模型、書籍 他

お問合せ：国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館

〒181-8585 三鷹市大沢3—10—2

Tel: 0422-33-3340 / Fax: 0422-33-3485 E-mail: museum-office@icu.ac.jp

URL: https://subsites.icu.ac.jp/youasa_museum/

担当 福野明子・福江菜緒子

なお、12月25日から大学の一斉休暇期間となりますので、ご連絡は12月24日まで、または2020年月1月6日以降にお願い申し上げます。